

世界のお話をしょうかいしよう

～あらすじをまとめよう～

3年 国語
「はりねずみと金貨」
利用指導、読書活動

ねらい

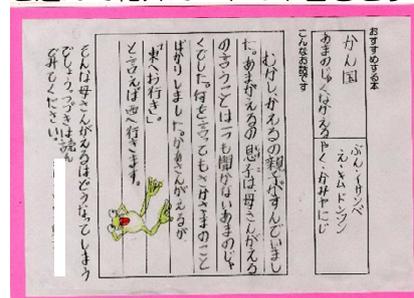
- いろいろな国や地域の物語を読み、各場面の大事な出来事をつなげ、あらすじをまとめることができる。
- 世界のいろいろな物語を読むことに興味を持ち、進んで読んだ本を紹介することができる。

学 習 展 開

- ①司書教諭がおすすめする本の読み聞かせをし、世界のお話に興味を持たせる。
- ②世界のお話の本の中から、自分の紹介したい本を選んで読む。(世界地図で国や地域の位置を確認させることで、関心を深めることができるようにする。)
- ③お話のあらすじをまとめ、紹介カードを作成する。あらすじは、最後まで書かずに、カードを見た人がその本を読みたくなるような呼びかけやおすすめする言葉を書き加えるようにする。



本を選んで紹介カードの下書きをする様子



児童が書いた紹介カード

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は、教員と相談して、3年生の発達段階に合った本を準備する。
- 司書教諭は、おすすめの本を選び、読み聞かせをする。
- 司書教諭と学校司書は、児童が本を選び、あらすじをまとめる際に、指導・支援をする。
- 学校司書は、完成した紹介カードと本を図書室に展示する。

★指導のポイント

- ◆ 「はりねずみと金貨」の学習後、あらすじをまとめる経験をさせておく。
- ◆ 児童が、様々なお話を読んでから紹介する本を選べるように、1週間以上教室に本を置いておき、朝の読書などで読む時間を確保する。

資料

「とらとほしがき」、「ランパンパン」、「ねこのくにのおきやくさま」、「銀のうでわ」、「きりのなかのはりねずみ」、「あまのじゃくなかえる」、「パンのかけらとちいさなあくま」など、40冊程度